

令和7年度事業報告書		事業所名	アクアジム		作成者	近藤 佳奈	作成日	R8.3.31
目標	本年テーマ	(計画)『アクアジムで運動して元気になりたい』と思ってもらえる為に (評価)元気になりたいと感じて頂ける環境づくりを進めていけた。						
基本処遇及び運営	■令和7年度処遇及び運営方針に対しての評価							
	(計画)①楽しくできる運動メニューの提供		・運動メニューの勉強会を行い、職員1人1人のスキルアップを目指す					
			・PTと個別施術時にしっかりと話し、利用者様が取り組みやすく自宅でもできる運動を個別で指導する					
			・プールでの運動が楽しくでき、モチベーションが上がるよう新メニューを導入する					
			・利用者様とのコミュニケーションを意識的に作り、気づきにつなげていく					
			・姿勢解析機を使用し姿勢や成果を数字などで具体的に伝え、やる気につなげていく。					
	②定員30名／日		・新規利用者様獲得の為水着キャンペーン年2回実施(①5月・6月 ②11月・12月)					
			・現利用者様の声をSNSやインフォメーションでケアマネージャーに向けて発信していく。					
			(評価)水着キャンペーンの効果もあり新規の方が増えた。姿勢解析機を使用し自分の姿勢を知っていただき、運動の説明や個別施術の際にメニューの見直しなどができた。プールでの新運動メニュー導入は一部変更した。					
			運動効果の見える化や個別に声掛けを行い利用者自身が変化を実感できる機会を増やせた。					
研修・セミナー	■職員研修計画と実績							
		研修 名称	参加実績	研修 名称	参加実績			
		認知症介護実践者研修	宮地					
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果							
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果			
		安全衛生委員会	事業所内の温度・湿度管理等に気を付けた	事業所会議	各行事を担当者が責任もって進めていけた			
		地域支援委員会	地域の体操に参加する事でおかぜを覚えてもらった	事故予防会議	気を付けないといけない方を周知していった			
		法人相談員会議	他事業所の取り組みなどを知れた	身体拘束・虐待防止委員会	虐待案件なし言葉使いに気をつけたい			
		50周年行事	記念バッグ作成に携われる事ができ、形にする事ができた	感染症委員会	準備物や初期動作など職員で再確認していきたい			
		ブランディング	SNSの活用方法などをしっかりといかせていた					

防 災 ・ 災 害	■災害訓練計画・実績					
		訓練予定月	実施月	訓 練 目 的	訓練評価	
		7.10月	7. 11月	避難訓練(火災)	声掛けや誘導など、各職員が落ち着いて行動できていた。プールからの避難も再確認していきたい。	
		6月	6月	感染症蔓延時訓練	必要物品の再確認と、施設内だけでなく送迎車内では1人対応の為、物品準備や対応手順を再確認していく。	
行 事 ・ イ ベ ン ト	■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)					
	月 度					
	4 月	【内部)陸上運動についての勉強会】				
		お花見 →(深山公園)				
	5 月					
		茶話会(シャトレーゼ3種ケーキ・コーヒー・紅茶・緑茶)				
	6 月	【内部)BCP勉強会(災害時・感染症)】				
		健康講座 →(筋肉がつる原因と対策)				
	7 月					
		七夕 ☆買い物ツアー →(水島イオン)				
	8 月	土曜出勤日(プール掃除) 【内部)プール運動についての勉強会】				
		かき氷				
	9 月					
		敬老行事 →(お菓子詰合せ)				
	10月	【内部)ハラスメントについて】				
		日帰り旅行 : 10月17日(金)・10月23日(木) →(総社～福山方面農マル園芸・ステーキ懐石都 春日)				
	11月					
		来年度カレンダー作成				
	12月	土曜出勤日(大掃除) 【内部)法令遵守・虐待防止勉強会】				
		ゆず湯・ゆず茶 ☆買い物ツアー →(天満屋ハッピータウン)				
	1 月	土曜出勤日(プール掃除) 【内部)身体拘束・権利擁護勉強会】				
		初詣 →(鴻八幡宮参拝・ハローズ・モスバーガー)				
	2 月					
		健康講座 →(転倒予防)				
	3 月					
		ゆず湯・レモネード →屋外歩行訓練(水島イオン)				
	(総評)					
	5月6月に行った水着キャンペーンの効果もあり17名の新規利獲得につながった。ご利用者様の口コミやケアマネから問い合わせも多かった。全体の稼働率向上にも成果は見られたが波はあるが6割は超えるようになった。定量目標の1日30名は未達成だった。週に1～2日30名を超える曜日もあったがまだ未達のまま。収入も月300万を超え予算を上回る月もあるが安定はしていない。					
今年度は6月にプールのマシンを1台新規導入し、2月にプール改修工事を行った。プールが使えない間はレクリエーションをしたり職員で色々話し合いながら行ったことで、ご利用者様の休みも少なく稼働率の大幅な低下も見られなかった。しかし、利用者数が一気に増えたことで忙しくなり業務に支障が出る事もあり残業が多くなってしまった。また、PTの個別施術の時間がとれず1日の予定数の4～8名はできず1～2名になる事が多かったので、次年度は施術時間をしっかり確保できるように動いていきたい。						
この一年は、職員と頑張って動いた結果が数字につながってくれた一年だった。まだ、定量目標は未達成であり、安定して継続利用してもらえる仕組み作りが今後の課題となる。また既存のご利用者様の満足度向上や利用定着の強化をし、今回の成果を一過性で終わらせず目標達成に向けた取り組みを行い稼働へとつなげていきたい。						